

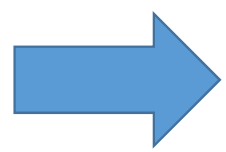
# PCR検査の対象者の考え方

沖縄県内における感染拡大を受けて、陽性者と接触したものに対する検査数も増加し、検査結果が迅速に報告されることが困難な状況となっている。今後は重症化防止の観点から、検査の必要な対象者に対して確実に検査を行う体制を維持することが課題である。**県内PCR実施人数3655人（7/20）→8972人（8/2）2.45倍増加（全国は1.32倍）**

以上の状況を踏まえ、当面の緊急的措置として、接触者に関する検査実施について下記のように変更するものとする。すなわち、濃厚接触があり症状がない場合にPCR検査を実施する対象は「医療・介護従事者等、基礎疾患を有する者\*、65歳以上の者（※1）」とする。

\*基礎疾患を有する者とは、糖尿病、心不全、呼吸器疾患のある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方、肥満、妊婦等

	濃厚接触がある	濃厚接触がない
症状がある	保健所が医療機関を紹介	医療機関を受診
症状がない	保健所が医療機関を紹介	集団検査又は事業所による検査



	濃厚接触がある	濃厚接触がない
症状がある	保健所が医療機関を紹介	医療機関を受診
症状がない	一部について保健所が医療機関を紹介（※1）	事業所による検査又は2週間の健康観察